



「消費者志向経営セミナー」



目次

1. 「高知銀行の概要」(2021年3月31日現在)	1 P
2. 「高知銀行ホームページ」および「こうぎん消費者志向自主宣言」 1. 理念	2 P
3. 「こうぎん消費者志向自主宣言」 2. 取組方針	3 P
4. ①Regional【地域】	4 P
5. ②Social【社会】	5 P
6. ③Environment【環境】	6 P
7. ④Governance【企業統治】	7 P

シンボルマーク



郷土高知を照らす太陽と、「**熱意**」の姿勢を赤に、
穏やかにそびえる山々と、「**調和**」への願いを緑に、
躍る黒潮と、「**誠実**」の精神を青にたとえて。

高知銀行のシンボルマークは「ヒビッドK」。
右上の赤は地域の皆さまを、右下の緑は地元企業の皆さまを、
そして、それぞれのニーズを受け止める高知銀行を左の青で表しています。

「高知銀行の概要」(2021年3月31日現在)

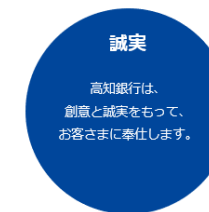
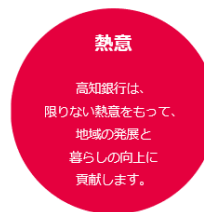
名 称	株式会社 高知銀行	THE BANK OF KOCHI, LTD.
創 立	1930年(昭和5年)1月20日	
資 本 金	195億44百万円	
店 舗 数	本支店72店舗(インターネット専用支店含む)	
預 金 等	1兆503億円	
貸 出 金	7,502億円	
自 己 資 本 比 率	9.43%(国内基準・単体)	
職 員 数	796名	

沿 革			
昭 和 5 年			高知無尽株式会社設立
昭 和 2 6 年			株式会社高知相互銀行に商号変更
平 成 元 年			普銀転換 株式会社高知銀行に変更
平 成 1 8 年			東京証券取引所市場第二部に上場
平 成 2 5 年			東京証券取引所市場第一部に指定



高知銀行本店

経営理念



経営目標(目指す姿)

お客さまにとって

役に立ち
信頼される銀行

株主にとって

健全で
企業価値の高い銀行

地域社会にとって

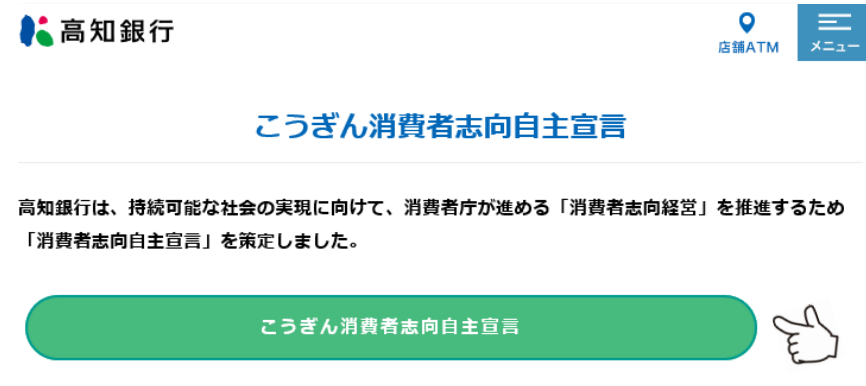
使命を果たし
発展に貢献する銀行

職員にとって

働きがいがあり夢と
希望を実現できる銀行



「高知銀行ホームページ」



「こうぎん消費者志向自主宣言」

1. 理念

(1)高知銀行は、

「**熱意**（限りない熱意をもって、地域の発展と暮らしの向上に貢献します。）」

「**調和**（調和のとれた経営をもって、お客さまの信頼に応えます。）」

「**誠実**（創意と誠実をもって、お客さまに奉仕します。）」

という経営理念のもと、お客さまにとって、役に立ち信頼される銀行、そして地域社会にとって、使命を果たし発展に貢献する銀行を目指してまいります。

(2)高知銀行は、「こうぎんSDGs宣言」のもと、SDGsの達成に貢献するため、

①Regional（地域）

②Social（社会）

③Environment（環境）

④Governance（企業統治）

の活動を通じて共通価値を育み、地域の持続可能性を高めてまいります。

2. 取組方針

(1) みんなの声を聴き、かつ活かすこと

①暮らしのサポート強化

高知銀行は、“face to face”とWebなどマルチチャネルを強化し、金融リテラシーにまつわる情報提供や将来のライフイベントへの備えを提案する活動を通じて、地域の皆さまとリレーションを深めるとともに、未来を築くための様々なサポートを展開してまいります。

②本業サポートの強化

高知銀行は、事業お取引先が経営環境や社会の価値観などの急速な変化へ対応し、持続的な成長を実現できるよう、ともに経営課題の深堀に取り組み、課題解決に向けた最適な方法を提案し、その実行をサポートしてまいります。

③お客さま満足度の向上

高知銀行は、お客さまに対してお取引いただくことを目指して、「お客さまの声」を共有し、商品・サービスに反映させてまいります。

(3)法令遵守／コーポレートガバナンスの強化をすること

①法令遵守

地域のお客さまに安心してお取引いただけるよう、地域金融機関としての社会的責任と公的使命を十分認識し、コンプライアンスを重視する企業風土の醸成に努めており、その取り組みをさらに強化してまいります。

(2)未来・次世代のために取り組むこと

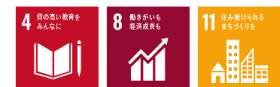
①Regional【地域】

地域が享受する自然の恵みを守るとともに、農林水産業をはじめとするさまざまな産業の活性化に努めます。



②Social【社会】

コンサルティング機能を強化し、豊かな暮らしの持続やさらなる発展に向け汗を流します。



③Environment【環境】

環境に配慮した活動を推進するとともに、環境保全につながる皆さまの取り組みをサポートします。



④Governance【企業統治】

多種多様なステークホルダーと協働することによって、健全な経営を実現します。



②コーポレート・ガバナンス

株主、お客さま、地域社会、職員等ステークホルダーの利益を考慮し、持続的な成長と中長期的な企業価値の向上を図るため、経営の意志決定の透明性・公正性を確保するとともに、迅速かつ果敢な意思決定を行う適切なコーポレート・ガバナンス態勢の構築に努めており、引き続き、一層のガバナンス強化を図ってまいります。

3. 取組内容

①Regional【地域】

地域が享受する自然の恵みを守るとともに、農林水産業をはじめとするさまざまな産業の活性化に努めます。



従来からの継続的取り組み

- 農林水産支援室の設置
- 経営アドバイザーの配置
- 産官学民との連携によるシーズ発掘
- 農業・食品加工業への融資（成長分野）
- こうぎん農林水産応援投融資
- 地域ブランド応援融資

新中期経営計画での取り組み

- 産業・事業の特性に着目した事業性評価
- 農林水産業の持続的な発展に向けた支援
- 農林水産業へのIoT活用支援
- 地域のブランディング
- 知的資産を活用した事業展開の支援
- 生態系保全に貢献する事業展開への支援

「こうぎん農林水産応援投融資」

地域の一次産業の持続的な成長と中長期的な価値の向上に資するため、「こうぎん農林水産応援投融資」や、同商品と日本政策金融公庫の制度融資をパッケージ化した「こうぎん農林水産応援連携融資」を取り扱っております。



お取引先の事業性評価を重視した融資やコンサルティング機能を発揮し、一次産業の活性化や育成に取り組んでまいります。

「こうぎん・ビビッド・ファンド」

地域の成長基盤強化に向けた取り組みの一環として、農商工連携事業や医療・介護関連事業、食品加工・製造関連事業など、地域の成長分野に取り組んでいるお客さまに対する融資ファンドとして、「こうぎん・ビビッド・ファンド」を取り扱っております。



「ファンド総額は1,500億円で、同ファンドの活用を通じて地域経済の発展をサポートして参りたいと考えております。」

「シーズ発表会を開催」

高知工業高等専門学校が保有する研究技術（シーズ）を県内事業者を紹介し、共同研究や事業化への発展につなげていくことを目的とした「シーズ発表会」を、継続的に開催しております。商品化に向け企業との共同開発が進展している案件もあるなど、情報交換や技術相談の場として高い評価をいただいております。



「第14回
シーズ発表会」

「こうぎん地域ブランド応援融資」

地域の商標や地域産業資源を活用した事業や地域アクションプラン認定事業等を対象とした融資商品「こうぎん地域ブランド応援融資」や、同商品と日本政策金融公庫の制度融資をパッケージ化した「こうぎん地域活性化応援連携融資」を取り扱っております。



「地域産業資源を活用する事業者の皆さまをサポートしてまいります。」

「ビジネスマッチング等への取組」

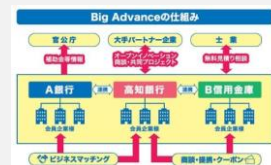
当行は、地産外商支援の取り組みの一環として、高知県や高知県地産外商公社等をはじめとした各種商談会の共催や出展支援を通じて、お取引先の新たな販路開拓等のサポートに取り組んでおります。2020年度以降は、新型コロナウイルス感染症の感染防止策として非対面でのWeb形式による商談会の開催をサポートしております。



「第10回地方創生『食の魅力』発見商談会2020データベース商談会」

「Kochi Big Advance」

ビジネスマッチングや福利厚生、土業相談など、多彩なサービスを通じて事業者の皆さまが抱える様々な経営課題の解決をサポートする「Kochi Big Advance」を取り扱っております。

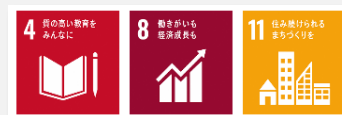


本サービスは、会員制のWebサイトにより、全国の金融機関と連携して、地域事業者の皆さまを支援するサービスを提供しております。

3. 取組内容

②Social【社会】

コンサルティング機能を強化し、豊かな暮らしの持続やさらなる発展に向け汗を流します。



従来からの継続的取り組み

- 経営課題解決に向けた外部機関等との連携
- 金融リテラシーの向上に資する各種セミナーの開催
- 将来世代向け教室の開催、教育活動
- 地域行政教育機関との連携
- 移動金融車の活用

新中期経営計画での取り組み

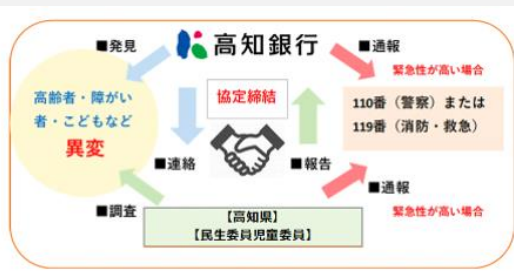
- 人材紹介事業による本業支援の拡充
- 新領域サービスの開拓
- 地域交流活性化イベントの実施（南支店など）
- 事業継承支援の強化
- 経営改善支援の強化

「高知県における地域の見守り活動に関する協定」の締結について

本協定は、地域の事業者と高知県民生委員児童委員協議会連合会および高知県の三者により見守り活動のネットワークを築き、支援が必要と思われる世帯や子どもの安全など、誰もが安心して暮らしていくための環境づくりを推進することを目的としております。

《活動内容》

高知県内で勤務する当行役職員が、日常業務の中で地域住民の方々の異変を察知した場合は、その地区を管轄する民生委員児童委員協議会に連絡いたします。緊急を要すると判断した場合には、必要に応じて救急車の要請や警察署等へ通報いたします。



「土佐町×地域事業者×高知銀行によるSDGs 合同勉強会の開催」

当行は、SDGs の考え方を地域の活性化に活かし、地方創生を実現する方法について参加者全員で対話し、考えることを目的とした《カードゲーム「SDGs de 地方創生」》を、昨年の12月18日に土佐町役場で開催いたしました。



会場
「土佐町役場」

「こうぎん×土佐黒潮鉄道コラボ『教育資金応援キャンペーン』」

当行は、キャンペーン期間中にご予約いただいた方に、受験生の合格を祈願する土佐くろしお鉄道「すべらない砂」ストラップをもれなくプレゼントしています。また、ご契約いただいた方に金利を引き下げております。



「こうぎんマネーセミナーの開催」

当行は、女性の皆さまを対象とした「女性のためのがんセミナー」「脱炭素の今と未来を語る」「高知大生の皆さまのための金融リテラシーセミナー」等のマネーセミナーを当行南支店に併設するタリーズコーヒー内に開催しています。

高知銀行 × TULLY'S COFFEE



「こどもサッカー教室の開催」

当行は、地域のこどもたちを対象に、競技の普及やジュニアの育成を通じて地域のスポーツ振興に貢献していくことを目的に「こどもサッカー教室」を開催しており、高知大学と当行のサッカー部員が指導しています。



3. 取組内容

③Environment【環境】

環境に配慮した活動を推進するとともに、環境保全につながる皆さまの取り組みをサポートします。



従来からの継続的取り組み

- 環境関連融資、環境配慮型私募債
- 自治体新電力への出資
- 再生可能エネルギー・防災関連事業への融資（成長分野）
- ZEB推進、EV・ハイブリッド車の活用
- 地域清掃活動（お遍路ウォーキング等）

新中期経営計画での取り組み

- 環境に配慮した事業者とのビジネスマッチング促進
- 環境配慮型商品の追加購入
- W E B会議システムの活用による脱炭素の促進
- ペーパーレス化のさらなる促進
- R P Aの導入による省エネ化

「こうぎん はりまや橋年末大掃除プロジェクト」

当行は毎年、地域の皆さまへの感謝の気持ちをこめて、県内の観光名所のひとつである「はりまや橋」ならびにその周辺の清掃を、当行の行員有志が行っています。ささやかながら観光の振興と地域貢献につながっていくことを願っております。



「第8回 こうぎん
はりまや橋年末大掃除
プロジェクト」

「ZEB（ネット・ゼロ・エネルギー・ビル）導入で建物が消費するエネルギー収支「ゼロ」を目指します！」

当行の南支店は令和3年1月に新築移転いたしました。新店舗は、省エネ設備を導入した環境配慮型店舗で、環境省等が推進するZEB事業として採択されました。



「高知銀行の
地球温暖化対策」

「『環境配慮型自動車』購入キャンペーンの実施について」

当行は、SDGsの達成に貢献するため、キャンペーン金利にてエコカー購入をサポートする「こうぎんエコカー購入サポートキャンペーン」を実施しています。「EV・PHV・FCV・HV対象」



「こうぎん お遍路ウォーキングの開催」

当行は毎年、本店（高知市堺町）から四国八十八ヶ所霊場第30番札所善楽寺（高知市一宮しなね二丁目）までの片道約6kmを、清掃活動を行ないながらウォーキングするとともに、善楽寺においてお遍路さんや観光客のお接待を行っています。



「第89回 こうぎん
お遍路ウォーキング」

「こうぎん SDGs 応援定期『未来』の発売」

当行は、毎年3月末時点の残高（年度募集総額100億円）に対して0.01%相当額（最大100万円）を、当行より、高知県等が取り組んでいるSDGsの活動に寄付をする定期を昨年の10月より発売しています。



「地域のSDGsに貢献します」

「こうぎんSDGs応援私募債」

本商品は、一定の財務基準を満たした優良企業が発行する私募債について、当行が受け取る手数料の一部を拠出し、地方公共団体、医療機関、介護・福祉施設や地域の学校に寄附、または物品の寄贈を行う仕組みとなっております。また、贈呈先は発行企業さまよりご指定いただくことも可能です。



発行企業：(株)マイ様
「新居浜特別支援学校」
の生徒さんが使われる
ミシン2台を贈呈しました。

3. 取組内容

④ Governance【企業統治】

多種多様なステークホルダーと協働することによって、健全な経営を実現します。



従来からの継続的取り組み

- 「なでしこ銘柄」「えるぼし認定」「プラチナくるみん」
- 「健康経営宣言」「健康経営優良法人」
- 地域行政・高等教育機関との連携による地域活性化
- お客さまのライフイベントへのサポート

新中期経営計画での取り組み

- SDGs実践に向けた産官学民との連携
- ダイバーシティ＆インクルージョン経営の強化
- グループガバナンスの強化
- 財務基盤の強化

「産業の振興につながる取組みを強化」

当行は、高知県と「業務連携・協力に関する包括協定」を2012年1月に締結し、様々な連携を行っており、「高知県産業振興計画」における地域アクションプランにも積極的に関与しております。県内7地域における地域アクションプランの各事業に対し、地域連携ビジネスサポート部と各エリアの営業店が連携し、高知県が各地域に配置している地域産業振興監等とのリレーションを図りながら、様々な事業に積極的に関与しております。

「こども金融・科学教室を開催」

当行は、地域のこどもたちへの金融知識の普及と併せ、科学に親しみながら学ぶことを目的とした「こども金融・科学教室」を高知工業高等専門学校との共催により2008年以降継続的に開催しております。



「地域イベントへの協力」

当行は、地元のビッグイベントである「よさこい祭り」にも例年参加しており、地域の皆さまとの交流を深めております。平成27年に、審査員特別賞を受賞するなど、多くの皆さまにご好評をいただきました。



「土佐町とSDGs推進に関する包括協定を締結」

当行と土佐町が相互に連携・協力して、SDGsの達成に資する取り組みを実施することにより、土佐町はもとより、地球全体の誰ひとり取り残されない「持続可能なまちづくり」に寄与することを目指して包括協定を締結しました。



「2021.08.10
土佐役場2階
会議室にて」

「非常用食料を高知県社会福祉協議会に寄贈（2021.9.28）」

社会貢献活動の一環として、当行が災害対策のため備蓄していた非常用食料を、社会福祉法人高知県社会福祉協議会に寄贈いたしました。当協議会は、支援を必要としている個人や施設、団体等に無償で食料品を提供するフードドライブの活動を実施しています。

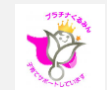


「非常用食料（レトルトパウチ食品）合計2,156食（2種類）」

- 「女性活躍推進に優れた企業として『なでしこ銘柄』に選定」



- 「高知県内企業で初めて『プラチナくるみん』の認定を取得」



- 「高知県内企業で初めて『えるぼし』の認定を取得」

